

## — 実力練成テスト 小学校全科 —

## 【家庭】

1. 小学校学習指導要領(平成20年告示)「家庭」についてである。次の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、教科の目標である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

衣食住などに関する( ① )・体験的な活動を通して、( ② )に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、( ③ )を大切にする心情をはぐくみ、家族の一員として生活をよりよくしようとする( ① )な態度を育てる。

(2) 次の文は、「指導計画の作成と内容の取扱い」に示されている配慮事項の一部である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

- ・ 調理の用いる食品については、生の魚や肉は扱わないなど、安全・( ① )に留意すること。
- ・ ( ② )との連携を図り、児童が身に付けた知識及び技能などを日常生活に活用するよう配慮するものとする。

2. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「家庭」に示されている「指導計画の作成と内容の取扱い」についてである。( )にあてはまる語句を答えなさい。

2. 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

(1) 「B 日常の食事と調理の基礎」については、次のとおり取り扱うこと。

ア (2)のア及びイについては、( ① )と食品の体内での主な働きを中心に扱うこと。

イ (3)のエについては、( ② )やみそ汁が我が国の伝統的な日常食であることにも触れること。

ウ 食に関する指導については、家庭科の特質に応じて、( ③ )の充実に資するよう配慮すること。

(2) 「C 快適な衣服と住まい」の(2)のイについては、主として( ④ )・寒さ、通風・換気及び( ⑤ )を取り上げること。

3. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「家庭」に示されている「指導計画の作成と内容の取扱い」である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

各内容の指導に当たっては、衣食住など生活の中の様々な( ① )を実感を伴って理解する学習活動や、自分の生活における( ② )を解決するために言葉や( ③ )を用いて生活をよくよくする方法を考えたり、( ④ )したりするなどの学習活動が充実するよう配慮するものとする。

4. 次の文は、小学校学習指導要領解説(平成20年告示)「家庭」に示されている「指導計画の作成と内容の取扱い」の「指導計画作成上の配慮事項」についてである。内容の記述として誤っているものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

ア. 「A 家庭生活と家族」の(1)のアについては、第4学年までの学習を踏まえ、2学年間の学習の見通しを立てさせるために、第5学年の最初に履修させるとともに、「A 家庭生活と家族」から「D 身近な消費生活と環境」までの学習と関連させるようにすること。

イ. 「B 日常の食事と調理の基礎」の(3)及び「C 快適な衣服と住まい」の(3)については、学習の効果を高めるために、2学年にわたって取り扱い、平易なものから段階的に学習できるよう計画すること。

ウ. 「C 快適な衣服と住まい」については、住まいの温度や湿度を調節したりすることを重視し、「D 身近な消費生活」までの学習と関連させるようにすること。

エ. 題材の構成に当たっては、児童の実態を的確にとらえるとともに、内容相互の関連を図り、指導の効果を高めるようにする。

【国語】

1. 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

根をつけたまま横倒しになって枯れきっていない倒木の根元にノコギリを入れた健二は、aおどけて腰をふらつかせながら作業していた。枝払いの真一は1本ずつ丁寧に枝を幹からそぎ落していった。材木にするのではないから適当でいい、といったのだが、真一はニヤニヤ笑っているだけだった。①このようにしか仕事のできない自分の性分に照れているような、大人びた微笑であった。

「やったぜ」

太い倒木を切っていると、bうしろから健二のはしゃいだ声がした。

振り向いてみると、彼は背を丸めて枝を切る3歳上の兄に向って、やったんだぜ、とcノコギリを差し上げてポーズをきめていた。真一はおもむろに腰を伸ばし、どれどれ、と切り口をのぞきにきた。

「うーん、年輪は7本だな」

しゃがみ込んで切り口の年輪を数えた真一は、慎重にもう一度数え直しながら言った。

「なんだ、ねんりんてのは」

分からない宿題を兄に聞くとときと同じ\*横柄さで健二は真一を見おろした。

「年輪というのはこの輪のことで、木の年齢をあらわすんだ。つまり、この木は7歳のときに死んだってことさ」

真一は淡々と言い置いて持ち場の幹の先に戻って行った。

健二はうつ伏せになって指さしながら年輪を数え、助けを求めるような顔を兄の方に向けた。

「ほんとうに7歳で死んだのかあ」

泣き出しそうな声だった。

「年輪が7本で終わっているんだから、そうだろう」

真一は振り返らずに、先の方に残る枝にノコギリをあてていた。

「おれとおなじ年で死んだのかよお、こいつ」

健二が②おどけた表情を造ろうとして定まらない顔をこちらに向けたので、そうさ、とそっけなく応えてやった。

兄とどんな交渉をしたのか知らないが、太い倒木の中程まで切ってひと休みしながら見ると、健二は枝を適当に切る役に替わっていた。

子供達とそれぞれ1本ずつ倒木を処理したところに沢から澄子もどって来た。出がけに母がかぶせた麦ワラ帽子の中にはタラの芽が山盛りになっていた。

「きれいな沢ねえ、芹(せり)もあったわよ」

澄子は子供達に笑いかけたが、ノコギリで木を切る初体験のおもしろさと不気味さを知った彼らは、

「早く手伝えよ」

と、そろえて口を尖らせた。

作業に澄子が加わり、倒木の処理ははかどった。枝を払い、適当な長さに切り揃えた5本の倒木は、ここを墓地にすると、県道からも段差を埋める階段に用いればよさそうだったので、林の端にまとめて積んだ。

健二は7歳で死んだ木にこだわり、③それが人の足で踏まれる階段の用材として使われることが気に入らなかつた。それではどうするのだ、と問うてみても④腫れっ面を返すだけであった。

「木のお墓を作ってやれば」

積み上げた倒木に腰をおろし、ポットの麦茶を飲んでいた真一が独り言のように小さくつぶやいた。

(南木圭士「ニジマスを釣る」)

\* 横柄＝無礼、無遠慮なこと

(1) 下線①「このようにしか仕事のできない自分の性分」とあるが、真一の性分をよく表している言葉を2つ、文章中からそれぞれ漢字2字で抜き出ささい。

(2) 波線a～cは健二のどのような様子を表しているか。3つに共通する様子として最も適切なものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

ア. 周囲を笑わせようとしている様子

イ. 年輪にふさわしくない横柄な様子

ウ. 初体験の作業を楽しんでいる様子

エ. 木を切りおえて満足している様子。

- (3) 下線②「おどけた表情を造ろうとして定まらない顔をこちらに向けた」とあるが、このときの健二の気持ちはどのような様子に表れているか。その様子が表現されている部分を2つ抜き出し、それぞれ10字以内で答えなさい。
- (4) 下線③「それ」とは何を指しているか。文章中から抜き出しなさい。
- (5) 下線④「膨れっ面を返すだけであった。」とあるが、それはなぜか。そのときの健二の気持ちを40字程度で説明しなさい。

2. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「国語」に示されている教科の目標である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

国語を適切に表現し、正確に理解する能力を育成し、( ① )を高めるとともに、( ② )や想像力及び( ③ )を養い、国語に対する( ④ )を深め国語を( ⑤ )する態度を養う。

3. 次の表は、小学校学習指導要領(平成20年告示)に示されている「国語」の各学年の目標の一部である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

学年	第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
(3)	書かれている( ① )や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。	目的に応じ、( ② )をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。	目的に応じ、( ③ )をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。

4. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「国語」の第1学年及び第2学年の「A話すこと・聞くこと」に関する記述である。文中の( )にあてはまる語句を、後のア～ソの中からそれぞれ選びなさい。

- ア. 身近なことや( ① )などから話題を決め、必要な事柄を思い出すこと。  
 イ. ( ② )に応じて、話す事柄を順序立て、丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話すこと。  
 ウ. 姿勢や口形、( ③ )などに注意して、はっきりした発音で話すこと。  
 エ. ( ④ )を落とさないようにしながら、興味をもって聞くこと。  
 オ. 互いの話を集中して聞き、( ⑤ )に沿って話し合うこと。

- ア. 相手                      イ. 考えたこと                      ウ. 話題                      エ. 関心のあること                      オ. 大事なこと  
 カ. 目的                      キ. 意図                      ク. 言葉の抑揚や強弱                      ケ. 間の取り方                      コ. 話の中心  
 サ. 進行                      シ. 声の大きさや速さ                      ス. 経験したこと                      セ. 思ったこと                      ソ. 目標

5. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「国語」に示されている第1学年及び第2学年の「C読むこと」の内容である。「(2)言語活動」の記述として正しいものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- ア. 物語の読み聞かせを聞いたり、物語を演じたりすること。  
 イ. 物語や詩を読み、感想を述べ合うこと。  
 ウ. 紹介したい本を取り上げて説明すること。  
 エ. 伝記を読み、自分の生き方について考えること。

6. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「国語」の第3学年及び第4学年の「B書くこと」の内容である。「(1)指導事項」の記述として正しいものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- ア. 自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。  
 イ. 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと。  
 ウ. 文章の間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりすること。  
 エ. 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考えること。

**【理科】**

1. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「理科」についてである。次の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、教科の目標である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

自然に親しみ、( ① )をもって、観察、実験などを行い、( ② )の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、自然の事物・現象についての実感を伴った理解を図り、科学的な見方や考え方を養う。

(2) 次の文は、第5学年の目標の一部である。文中の( )にあてはまる語句を、後のア～シの中からそれぞれ選びなさい。

物の溶け方、振り子の運動、電磁石の変化や働きをそれらにかかわる( ① )ながら調べ、見いだした問題を( ② )追及したり( ③ )をしったりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を養う。

- |              |            |            |         |
|--------------|------------|------------|---------|
| ア. 要因について推論し | イ. 条件に目を向け | ウ. 要因と関係付け | エ. 多角的に |
| オ. 科学的に      | カ. 計画的に    | キ. ものづくり   | ク. 体験   |
| ケ. 観察・実験     | コ. 実践的に    | サ. 手作り     | シ. 経験   |

2. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「理科」についてである。第4学年の「B 生命・地球」、第5学年の「A 物質・エネルギー」において取り扱う内容との組み合わせとして正しいものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- ア. [第4学年] 「B 生命・地球」  
 水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと。また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあること。  
 [第5学年] 「A 物質・エネルギー」  
 物が水に溶けても、水と物とを合わせた重さは変わらないこと。
- イ. [第4学年] 「B 生命・地球」  
 生物は、水及び空気を通して周囲の環境とかかわって生きていること。  
 [第5学年] 「A 物質・エネルギー」  
 水は、温度によって水蒸気や氷に変わること。また、水が氷になると体積が増えること。
- ウ. [第4学年] 「B 生命・地球」  
 雨の降り方によって、流れる水の速さや水の量が変わり、増水により土地の様子が大きく変化する場面があること。  
 [第5学年] 「A 物質・エネルギー」  
 物が水に溶ける量には限度があること。
- エ. [第4学年] 「B 生命・地球」  
 流れる水には、土地を侵食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりする働きがあること。  
 [第5学年] 「A 物質・エネルギー」  
 物が水に溶ける量は水の温度や量、溶ける物によって違うこと。また、この性質を利用して、溶けている物を取り出すことができること。

3. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「理科」の「指導計画の作成と内容の取扱い」についてである。( )にあてはまる語句として正しいものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

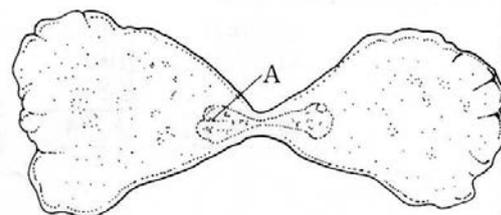
観察、実験の結果を整理し考察する学習活動や、( )考えたり説明したりするなどの学習活動が充実するよう配慮すること。

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| ア. 科学的な言葉や概念を使用して  | イ. 観察、実験の結果を表やグラフに表して     |
| ウ. 自然体験、科学的な体験を通して | エ. コンピュータ、視聴覚機器などを適切に活用して |

4. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「理科」に示されている「指導計画の作成と内容の取扱い」である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

- ( ① )や科学学習センターなどと連携、( ② )を図りながら、それらを積極的に活用するよう配慮すること。  
 ○ 個々の児童が( ③ )的に問題解決活動を進めるとともに、学習の成果と( ④ )との関連を図り、自然の事物・現象について( ⑤ )を伴って理解できるようにすること。

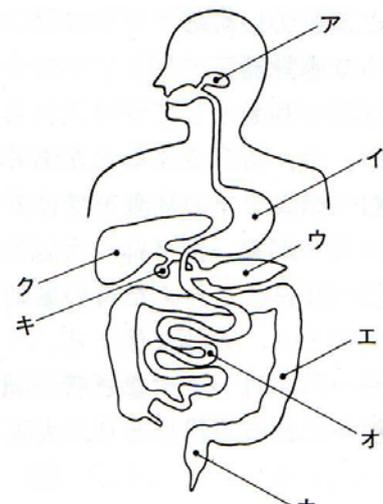
5. 右の図は、アメーバが増える様子を示している。これについて、後の問いに答えなさい。



- (1) アメーバでは、図のように1つの個体が2つに分かれて増える。このような生物の増え方を何というか、答えなさい。
- (2) 図のAは、アメーバの個体が2つに分かれるとき、同時に2つに分かれ新しい個体に入る。これを何というか、答えなさい。
- (3) ウニやカエルなどたいていの多細胞生物は、雄と雌がかかわって子孫をつくる。これに対して、アメーバでは1つの個体から子孫ができてくる。アメーバのような生物の増え方を何というか、答えなさい。
- (4) アメーバと同じ増え方をする生物を、後のア～オの中から2つ選びなさい。

- ア. カエル    イ. アサガオ    ウ. ミジンコ    エ. ミカヅキモ    オ. ゾウリムシ

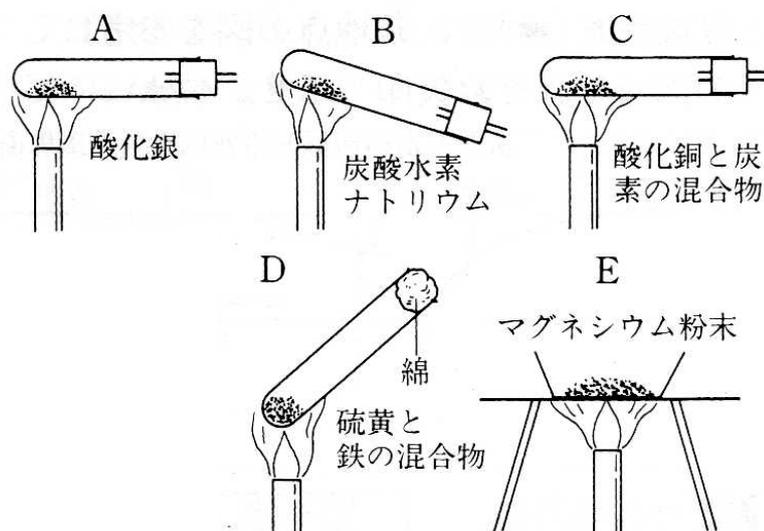
6. 右の図は、ヒトの消化器の模式図である。後の問いに答えなさい。



- (1) 食パンを食べるとき、最初に働く酵素を含む消化液をつくり出す器官はどれか。図のア～クの中から1つ選びなさい。
- (2) タンパク質は消化されながら図のオの器官まで運ばれて、そこで吸収される。器官オの名称を答えなさい。また、このときタンパク質は何という物質に変わって吸収されるか。その物質名を答えなさい。

7. 次の図A～Eのように、いろいろな物質を加熱して化学変化させた。加熱しているとき、それぞれどのような変化が見られるか。後のア～オの中からそれぞれ選びなさい。

- ア. 明るく輝いて燃えて、白色粉末になる。  
 イ. 熱を出して赤く輝いた後、灰黒色のかたまりになる。  
 ウ. 黒色粉末がしだいに、灰色の金属光沢のものに変わってくる。  
 エ. 黒色であったものが、赤っぽい金属光沢のものに変わってくる。  
 オ. 白色粉末であり、加熱しても一見変化がないように見える。



## 【音楽】

1. 次の文は、小学校学習指導要領学校(平成20年告示)「音楽」についてである。後の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、教科の目標である。( )にあてはまる語句を答えなさい。

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する( )を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

(2) 次の文は、「指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。( )にあてはまる語句を、後のa～fの中からそれぞれ選びなさい。

ア 相対的な音程感覚を育てるためには、適宜、( ① )唱法を用いること。  
イ 歌唱教材については、共通教材のほか、長い間親しまれてきた( ② )、それぞれの地方に伝承されている( ③ )や民謡など日本のうたを含めて取り上げるようにすること。

a. 固定ド    b. 雅楽    c. 子もり歌    d. わらべうた    e. 移動ド    f. 唱歌

2. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「音楽」の「指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。( )にあてはまる語句を、後のa～hの中からそれぞれ選びなさい。

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(1) 第2の各学年の内容の〔( ① )〕は表現及び( ② )に関する能力を育成する上で共通に必要なものであり、表現及び( ② )の各活動において十分な指導が行われるよう工夫すること。

(2) 第2の第5学年及び第6学年の内容の「A表現」の指導に当たっては、学校や児童の実態等に応じて、( ③ )や合奏、重唱や重奏などの( ④ )を選んで学習できるようにすること。

a. 表現形態    b. 共通教材    c. 合唱    d. 音楽の仕組み  
e. 共通事項    f. 楽曲    g. 楽器    h. 鑑賞

3. 次の楽器の組み合わせとして正しくないものを、後のa～eの中から1つ選びなさい。

a. コング



b. マラカス



c. トムトム



d. ティンパニ



e. バンジョー



4. 次の楽譜の曲名を、後のア～クの中から1つ選びなさい。



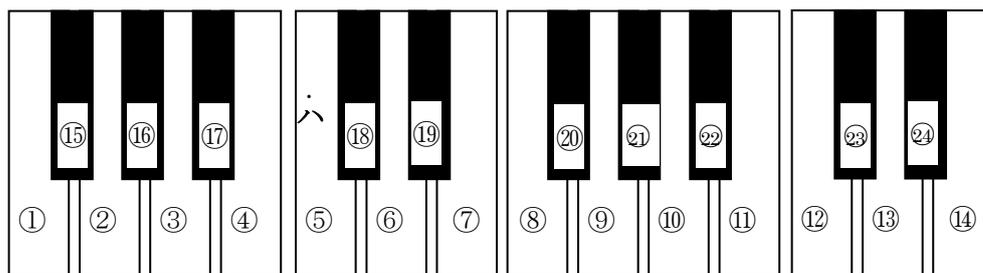
- |                |                |              |
|----------------|----------------|--------------|
| ア. 「おもちゃの兵隊」   | イ. 「おどる子ねこ」    | ウ. 歌劇「軽騎兵」序曲 |
| エ. 「メヌエット ト長調」 | オ. 「ホルン協奏曲第1番」 | カ. 「白鳥」      |
| キ. ピアノ五重奏曲「ます」 | ク. 組曲「道化師」     |              |

5. 「うみ」の楽譜を見て、後の問いに答えなさい。

2 う み は おおな み ( C )

ゆ れ て ど こ ま で つ づ く や ら

- (1) この曲は、ト長調である。Aにあてはまる調号を楽譜に書きなさい。
- (2) Bにあてはまる拍子記号を楽譜に書きなさい。
- (3) Cにあてはまる歌詞を答えなさい。
- (4) Dの音をオルガンで出す場合、押さえる鍵盤を、図の①～⑭の中から選びなさい。



6. 鍵盤楽器で次の旋律を弾くとき、Aの部分では、なめらかに演奏するために「指またぎ」をする。Aの部分の指番号を答えなさい。

1 3 5 4 3 4 3 4 5 5 4 3 A 1

## 【体育】

1. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「体育」についてである。( )にあてはまる語句を答えなさい。

(1) 体育科の目標は次のように示されている。

心と体を一体としてとらえ、( ① )の経験と( ② )についての理解を通して、生涯にわたって運動に親しむ( ③ )の基礎を育てるとともに健康の( ④ )と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。

(2) 第5学年及び第6学年のボール運動における態度の内容は、次のように示されている。

運動に進んで取り組み、( ⑤ )を守り、( ⑥ )運動をしたり、( ⑦ )に気をつけたりすることができるようにする。

(3) 各学年にわたる内容の取り扱いについて配慮すべき事項として、次のように示されている。

保健の指導に当たっては、知識を( ⑧ )する( ⑨ )を取り入れるなどの( ⑩ )を行うこと。

ア. 学習活動    イ. 指導方法の工夫    ウ. 資質や能力    エ. 保持増進    オ. 場や用具の安全  
カ. 助け合って    キ. 活用    ク. 適切な運動    ケ. ルール    コ. 健康・安全

2. 次は、小学校学習指導要領解説(平成20年告示)「体育」に示されている器械運動の技の名称とその説明である。技の名称と説明の組合せとして正しいものを、後の①～⑤の中から1つ選びなさい。

①	開脚前転(マット運動)	しゃがみこんだ姿勢から体を丸めて前方に回転し、回転の勢いを利用してしゃがみ立ちになること。
②	壁倒立(マット運動)	体を振り下ろして両手を着くとともに脚を振り上げ、両足を壁にもたせかけ逆さ姿勢になること。
③	膝かけ上がり(鉄棒運動)	片膝を鉄棒に掛け、他方の脚を前後に大きく振動させ、振動に合わせて手首を返し鉄棒に上がる事。
④	前方支持回転(鉄棒運動)	鉄棒上での支持姿勢から上体を前方に振り出し、手で脚を抱え込んで回転すること。
⑤	かかえ込み跳び(跳び箱運動)	助走から両足で踏み切り、脚を左右に開いて着手し、飛び越えること。

3. 次の文は、小学校学習指導要領解説(平成20年告示)「体育」の内容の「器械運動系」について述べたものである。下線部a～eについて、正しいものを○、誤っているもの×としたとき、正しい組み合わせを後の①～⑤の中から1つ選びなさい。

器械運動は、中・高学年とともに「マット運動」、「鉄棒運動」、「跳び箱運動」で内容を構成している。これらの運動は、a 技を身に付けたり、新しい技に挑戦したりするときに楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。また、より困難な条件の下でできるようになったり、b より雄大で美しい動きができるようになったりする楽しさや喜びがある。マット運動は回転技、倒立技を、鉄棒運動は上がり技、支持回転技、c 懸垂技を、跳び箱運動はd 支持跳び越し技を取り上げている。なお、マット運動における回転技、倒立技の分類については、発達の段階を考慮し児童が学びやすくなるよう配慮した。

器械運動の学習指導では、一人一人の児童がこれらの運動の中から自己の能力に適した技に取り組んだり、その技がある程度できるようにしたりするとともに、同じ技を繰り返したり、技を組み合わせたり、跳び箱運動においては、e 安定した踏み切りで跳び越したりできるようにすることが課題となる。

	a	b	c	d	e
①	×	×	×	○	○
②	○	×	○	×	○
③	○	○	×	×	○
④	×	○	○	○	×
⑤	○	○	×	○	×

4. 次の各文は、小学生を対象にした「新体力テスト」のテスト項目及び実施方法について述べたものである。文中の( )にあてはまる語句を語群 a～jの中から選んだとき、正しい組み合わせを後の①～⑤の中から1つ選びなさい。

小学生を対象にした新体力テストのテスト項目は、握力、上体起こし、( ア ), 反復横とび、( イ ), 50m走、( ウ ), ソフトボール投げの8項目である。

上体起こしは、( エ )の上体起こし(両肘と両大腿部がついた)回数を記録する。ただし、仰臥姿勢に戻したとき、背中がマットにつかない場合は、回数としない。

50m走のスタートは、( オ )スタートの要領で行う。

語群

- |           |                     |            |           |
|-----------|---------------------|------------|-----------|
| a. 立ち幅とび  | b. 20秒間             | c. スタンディング | d. 1500m走 |
| e. クラウチング | f. 走り幅とび            | g. 長座体前屈   | h. 30秒間   |
| i. 立位体前屈  | j. 20mシャトルラン(往復持久走) |            |           |

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	g	d	f	b	c
②	g	j	a	h	c
③	i	j	a	b	e
④	i	d	f	h	e
⑤	g	j	a	h	e

5. 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

リレーは、チームでバトンをつなぎ、走る速さを競う種目であり、バトンの受け渡しは、( ① )mで区切られた( ② )と呼ばれる区間で行うようにする。よい記録を出すためには、減速の少ないバトンパスをすることが大切である。

- 文中の( )にあてはまる語句を答えなさい。
- 下線部の行い方として正しくないものを、後のア～オの中から1つ選びなさい。

- ア. 前走者は、次走者の手のひらにバトンを押し込む。  
 イ. 前走者、バトンを受け渡しやすいタイミングで声をかけて渡す。  
 ウ. 前走者は、次走者を確認し、最後までスピードを落とさずに走る。  
 エ. 次走者は、前走者との距離により、タイミングよくスタートする。  
 オ. 次走者は、確実にバトンパスを行うため、前走者を見ながらスピードを上げる。

6. 次の①～④は、熱中症を症状により分類したものである。それぞれの症状にあうものを、後のア～エの中から選びなさい。

- 脱水と皮膚血管の拡張のため血圧が低下し、めまいや失神がおこる。
- 熱が体外へうまく放出されないために体温の上昇が激しく(40℃前後、またはそれ以上)脈が速くなり、うわごとなどの意識障害を生じる。早急に手当をしないと、様々な臓器の機能障害が起こり、生命が危険な状態にいたる。
- 発汗による体の塩分不足のため脚や腕の筋肉がけいれんする。
- 体温が少し上昇し、脱水や塩分不足により頭痛や吐き気などが見られる。

- ア. 熱けいれん      イ. 熱疲労      ウ. 熱射病      エ. 熱失神

## 一 解 答

## 【家庭 15 点】

- 1 [1点×5] (1)①: 実践的 ②: 日常生活 ③: 家庭生活 (2)①: 衛生 ②: 家庭  
 2 [1点×5] ①: 五大栄養素 ②: 米飯 ③: 食育 ④: 暑さ ⑤: 採光  
 3 [1点×4] ①: 言葉 ②: 課題 ③: 図表 ④: 説明  
 4 [1点] ウ

## 【国語 25 点】

- 1 (1) [1点×2]: 丁寧・慎重 (2) [1点]: ウ (3) [2点×2]: 助けを求めるような顔・泣き出しそうな声  
 (4) [1点]: 7歳で死んだ木  
 (5) [2点]: [例] 7歳で死んだ木が踏まれるのは気に入らないが、それ以外の考えが出てこなかったから。  
 ⇒(1): 「真一の性分」は下線①の前後、枝払いをしている時の様子と年輪を数えている時の様子からうかがうことができる。(2): 波線 a では「おどけて」というところから楽しんでいる様子が、また「腰をふらつかせながら」というところから慣れない作業に取り組んでいる様子がうかがえる。波線 b の「はしゃいだ声」、波線 c の「ポーズをきめていた」からもやはり楽しく作業している様子がわかる。本文後半にも「ノコギリで木を切る初体験のおもしろさ…」とある。(3): 健二は自分が切った木が7歳で死んだと聞かされてショックを受けているのである。それは何度も聞き直していた健二の様子からわかる。(4): 指示内容を探す時の基本は指示後の直前を見ることができる。(5): 健二の気持ちは直前に描かれている。「7歳で…気に入らなかった」のである。しかし、「それではどうする」かまでは考えることができなくて、このような表現をしているのである。  
 2 [1点×5] ①: 伝え合う力 ②: 思考力 ③: 言語感覚 ④: 関心 ⑤: 尊重  
 3 [1点×3] ①: 事柄の順序 ②: 内容の中心 ③: 内容や要旨  
 4 [1点×5] ①: ス ②: ア ③: シ ④: オ ⑤: ウ  
 5 [1点] ア  
 6 [1点] ウ

## 【理科 25 点】

- 1 [1点×5] (1)①: 見通し ②: 問題解決 (2)①: イ ②: カ ③: キ  
 2 [1点] ア

(2): 細胞分裂では、細胞に1個ずつ含まれる核も2つに分かれ、それぞれの新しい細胞に入る。(3): 雄と雌がかかわる子孫のつくり方を有性生殖というのに対し、分裂など親と同じ子ができる増え方を無性生殖という。(4): カエル、アサガオ、ミジンコはいずれも多細胞生物であり、有性生殖をする。ミカヅキモやゾウリムシは単細胞生物で、アメーバと同様分裂で増える。

- 6 [1点×3] (1): ア (2)[器官オの名称]: 小腸 [物質名]: アミノ酸  
 ⇒(1): デンプンを消化する(消化酵素で最初に働くのは、だ液に含まれる(消化酵素(アミラーゼ)である。(2): タンパク質は、消化酵素の働きで小さなアミノ酸に分解され、小腸で吸収される。小腸では、アミノ酸だけでなくほとんどの栄養分が吸収される。

- 7 [1点×5] A: ウ B: オ C: エ D: イ E: ア

⇒A: 酸化銀が分解して、酸素が発生し、固体の銀が残る。酸化銀は黒色、生じた銀は灰色から白色で、こすると金属光沢を示す。 $2\text{Ag}_2\text{O} \rightarrow 4\text{Ag} + \text{O}_2$ 。B: 炭酸水素ナトリウムが分解して、二酸化炭素と水(水蒸気)が発生し、炭酸ナトリウムが残る。炭酸ナトリウムも炭酸水素ナトリウムも白色の粉末だが、手触りなどが違う。二酸化炭素は石灰水(白くにごる)、水は塩化コバルト紙(水があれば、うすい赤色に変化する)で確認できる。また、炭酸ナトリウムはアルカリ性である。 $2\text{NaHCO}_3 \rightarrow \text{Na}_2\text{CO}_3 + \text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O}$ 。C: 酸化銅が還元されて銅になり、二酸化炭素が発生する。酸化銅は黒色、銅は赤色から赤褐色で、金属光沢がある。酸化物と別に物質を反応させるとき、還元と同時に酸化も行われている。 $2\text{CuO} + \text{C} \rightarrow 2\text{Cu} + \text{CO}_2$ 。D: 硫黄と鉄が化合し、硫化鉄ができる。硫化鉄は黒っぽい固体であり、もとの鉄とはまったく違った性質をもつ物質である。また、この化学変化では、熱を発生するため、途中で加熱をやめても反応が進んでいく。 $\text{Fe} + \text{S} \rightarrow \text{FeS}$ 。E: マグネシウムが激しく熱や光を発生(燃焼)しながら反応し、酸化マグネシウムができる。マグネシウムは銀色の金属光沢をもつが、酸化マグネシウムは白色である。 $2\text{Mg} + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{MgO}$ 。

【音楽 15点】

1 [1点×4] (1):感性 (2)①: e ②: f ③: d

2 [1点×4] ①: e ②: h ③: c ④: a

3 [1点] c

⇒正しくは、ボンゴ。

4 [1点] キ

⇒シューベルト作曲

5 [1点×4] (1)・(2):

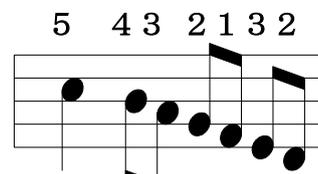


(3): あおいなみ(青い波) (4): ⑩

6 [1点] 2・1・3・2

⇒3小節目は5の指から始めて順番どおりに弾き1まできたら、残りの3音を

3, 2, 1の指で弾く。そのためFの音を1で弾いた後、3の指で1の指をまたぐ。



【体育 20点】

1 [1点×10] ①:ク ②:コ ③:ウ ④:エ ⑤:ケ ⑥:カ ⑦:オ ⑧:キ ⑨:ア ⑩:イ

2 [1点] ②

⇒ ①:前転 ③:膝掛け振り上がり ④:かかえ込みまわり ⑤:開脚跳びの説明である。

3 [1点] ⑤

⇒小学校学習指導要領解説「体育」p15を参照。

4 [1点] ②

5 [1点×3] (1)①:20 ②:テークオーバーゾーン (2):オ

⇒(1):バトンパスについて、テークオーバーゾーンの中で受け渡さなければならない。またそれは次走者ではなくバトンの位置が基準となる。(2):次走者は、前走者を見ながら走ると後ろを向きながら走ることになり、減速の少ないバトンパスとはいえない。

6 [1点×4] ①:エ ②:ウ ③:ア ④:イ

⇒熱中症とは、高温や多湿の環境下で長時間運動や労働を行った結果、体温が上昇して起こる急性の障害である。

実力練成テスト 小学校全科 解答用紙

【家庭 15点】

1	(1)① 問1	② 問2	③ 問3	(2)① 問4	② 問5
2	① 問6	② 問7	③ 問8	④ 問9	⑤ 問10
3	① 問11	② 問12	③ 問13	④ 問14	4 問15

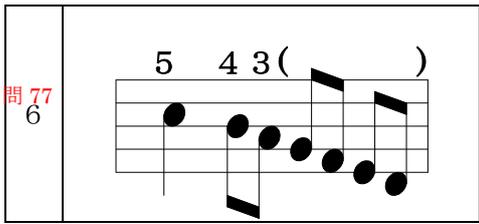
【国語 25点】

1	(1) 問16	問17	(2) 問18				
	(3) 問19	問20	(4) 問21				
	(5) 問22						
2	① 問23	② 問24	③ 問25	④ 問26	⑤ 問27		
3	(1)① 問28	② 問29	③ 問30				
4	① 問31	② 問32	③ 問33	④ 問34	⑤ 問35	5 問36	6 問37

【理科 25点】

1	(1)① 問38	② 問39	(2)① 問40	② 問41	③ 問42			
2	問43	3 問44						
4	① 問45	② 問46	③ 問47	④ 問48	⑤ 問49			
5	(1) 問50	(2) 問51	(3) 問52	(4) 問53	問54			
6	(1) 問55	[気管オの名称] 問56	[物質名] 問57	7 A 問58	B 問59	C 問60	D 問61	E 問62

【音楽 15点】

1	(1) 問63	(2)① 問64	② 問65	③ 問66	2 ① 問67	② 問68	③ 問69	④ 問70
3	問71	4 問72						
5	(1)・(2) 問73 問74	(3) 問75	(4) 問76	問77	6			

【体育 20点】

1	① 問78	② 問79	③ 問80	④ 問81	⑤ 問82	⑥ 問83	⑦ 問84	⑧ 問85	⑨ 問86	⑩ 問87
---	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

	問 88	3	問 89	4	問 90					
5	(1)①	問 91	②	問 92	(2) 問 93	6	① 問 94	② 問 95	③ 問 96	④ 問 97

科目	家庭	国語	理科	音楽	体育	総合
得点	/15	/25	/25	/15	/20	/100